

KIBOKO



東北大学附属図書館報 木這子 Vol.44, No.1 新入生歓迎号



日本語多読で国際交流 = 第12回グローバルセッション開催 =

附属図書館本館で働く留学生スタッフ“留学生コンシェルジュ”は、留学生向けの図書館利用案内や学習相談に応じるほか、国際交流イベント「グローバルセッション」を企画実施しています。

1月16日には、「やさしい日本語の本を読もう！」というテーマで、日本語を学んでいる留学生向けのワークショップを行いました。参加した留学生たちは日本語多読向けの本を選び、日本語で感想などを話し合いました。本の内容をきっかけに話題は次々と広がり、ファシリテーターの日本人学生に熱心に質問するなど、和気あいあいとした会になりました。

図書館では、これからも留学生と日本人学生の両方が楽しめるイベントを行っていく予定です。新入生のみなさんもぜひご参加ください。

Contents

表紙

日本語多読で国際交流 = 第12回グローバルセッション開催 = ①

WELCOME

- ようこそ! 東北大学附属図書館へ ②
 - ・【本館】【青葉山 Commons】
 - ・【医学分館】【北青葉山分館】【工学分館】【農学分館】
- 本館から始めよう! 大学図書館ライフ-Know! Join! Learn!- ④
- 大学での学びをサポート! 図書館を使った全学教育科目ガイド ⑥

SERIES

- 「ゆかりの人々」 ⑦
東北大学学術資源研究公開センター植物園 助教 米倉 浩司

- 図書館おもしろごだー ⑦
「図書館を歩けば「知」に当たる—冒険の始まり—」ゆかりコレクションから附属図書館情報管理課 浅野 優子

Information

- 星陵次郎が図書館キャラクターグランプリ2018で審査委員会特別賞を受賞しました(医学分館) ⑧
- 附属図書館インスタグラム始めました ⑧
- 2020年度学生用購読雑誌のアンケート調査を実施します(本館) ⑧
- 「工学分館の使い方(Q&A)」展示中(4月末まで:工学分館) ⑧
- 工学部創立百周年記念展示を実施します(工学分館) ⑧



東北大学附属図書館報

KIBOKO

本誌「木這子(きぼこ)」は、東北地方の方言で「こけし」を意味します。最寄りの附属図書館本館・各分館等で配布しておりますので、図書館の情報誌として、皆さんの学習や研究に、どうぞお役立てください。ご意見・ご感想は lib-som@grp.tohoku.ac.jp 宛にメールでお寄せください。

WELCOME

ようこそ! 東北大学附属図書館へ



【本館】

東北大学には、5つの図書館と10以上の図書室が各キャンパスにあり、全体で約410万冊の資料を所蔵しています。川内キャンパスにある本館には、学部生向けの基本図書や人文社会科学系の専門書を揃えています。静かに学習・読書する場所だけでなく、ディスカッションをしながら学びあうスペースや、カフェなどもあり、毎日たくさんの学生で賑わっています。貴重な蔵書の展示や、様々なイベントも行っていますので、気軽に足を運んでみましょう。

- 開館時間**
- 1号館**
 - 平日 8:00～22:00
 - 土日祝 10:00～22:00 (試験期間は8:00～)
 - 2号館**
 - 平日 8:45～17:00
 - 土日祝 閉館
- 電話** 022-795-5943 (メインカウンター)

新入生向け利用ガイダンスや館内ツアー、クイズラリーなど、
新年度イベントが目白押し! チャンスを逃さず参加しよう!



本館正面

▶蔵書数は国立大学で第4位! 豊かな環境で学ぼう!

メインフロア



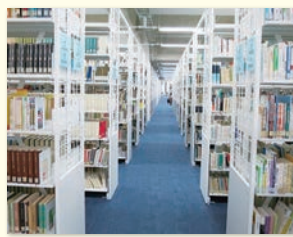
▶デスクトップPC75台と、貸出用ノートPCの自動貸出ロッカー、グループディスカッションができるスペースやホワイトボードなどがあります。

グローバル学習室



▶みなさんの国際交流を支援するフロアです。グループでのディスカッションや、イベントを行うこともできます。留学生が日本語や日本文化を学ぶための図書や、これから留学したい学生向けの情報誌・語学学習書もあります。

学生閲覧室



▶学生用の基本図書約20万冊と、閲覧席約450席が並ぶ閲覧室です。東北大学ゆかりの方の著作を集めた「ゆかりコーナー」や「学生選書」コーナーもあります。

カフェ



▶1階にカフェがあり、軽食や息抜きをすることができます。

【青葉山 commons】

国際共修の場として期待

昨年、青葉山 commons 内のラーニング commons は、延べ6万人以上に利用されました。今後、ますます学会、授業、各種イベント等に利用されることが期待されています。

また、ユニバーシティハウス青葉山が昨年9月にオープンしたことにより、青葉山 commons が国際共修の場の一つとして利用されることも期待されています。

全学的施設として、学内外の方々にも広く利用され、益々発展して行くことを願っています。新入生の皆さんも是非ご来館ください。



▶青葉山 commons 外観



▶2017.9.21 仙台次世代農業経営者育成ゼミ



▶2018.7.26 北東アジア経済フォーラム



▶2018.11.10 日本比較内分泌学会



▶2018.11.2 みちのくイノベーションキャンプ

【医学分館】

医学分館は市街地の北西部、星陵キャンパスにある医歯学及び関連分野の専門図書館です。約40万冊の資料と電子ジャーナル・データベース等を通じて医学系情報を提供しています。館内にはグループ学習室や50台以上のパソコンを備えるほか、学習に便利な大型デスクもありますので、ぜひご利用ください。公式キャラクター「星陵次郎」のTwitterでも利用情報をお伝えしています。

(https://twitter.com/Tohokulib_M)

開館時間 平日 9:00～20:00
(8月、3月は17:00まで)

星陵キャンパス所属の方

平日・土日祝 7:00～24:00

電話 022-717-7979



▶医学分館1F閲覧スペース

【北青葉山分館】

北青葉山分館は、青葉山北キャンパスの理学部と薬学部の間位置しています。理学・薬学分野を中心に約40万冊の資料を所蔵しています。

緑に囲まれた建物からは遠く太平洋や奥羽山脈を望むことができ、静かで落ち着いた環境の中で学習できます。話し合いながら学習したい方向けのグループ閲覧室もあります。ぜひご利用ください。

開館時間 平日 9:00～20:00
(春・夏・冬季休業期間等 17:00まで)

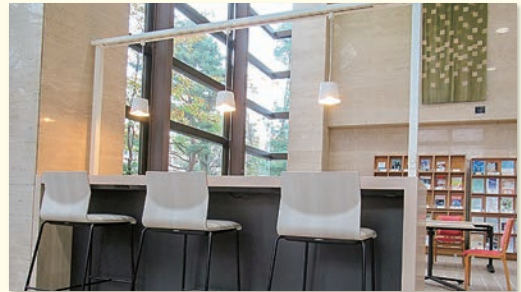
青葉山北キャンパス所属の方

学生 平日 7:00～24:00

土日祝 9:00～20:00

教職員 24時間

電話 022-795-6372



▶北青葉山分館1Fエントランス

【工学分館】

工学分館は青葉山東キャンパスの中央にあり、工学分野を中心に、図書や雑誌など約30万冊を提供しています。新刊図書の積極的な購入や、皆さんからのリクエストに応えながら資料の充実を図っています。館内には集中して学べる閲覧席のほか、「グループ学習エリア」などがあり、目的に応じた最適な環境で学習できるようになっています。

開館時間 平日 9:00～20:00
(春・夏・冬季休業期間等 17:00まで)

青葉山東キャンパス所属の方

学生 平日 7:00～24:00

土日祝 9:00～20:00

教職員 24時間

電話 022-795-4021



▶工学分館新着図書コーナー

【農学分館】

農学分館は、農学及び生命科学系の専門図書館で、青葉山新キャンパス内に完成した「青葉山 commons」にあります。

館内は静かに勉強できる閲覧室、ゆっくりくつろげるラウンジ、目の前に自然が広がるロフトなどのエリアに分かれており、ディスカッションしながら学習できるラーニング commons もあります。

ぜひご利用ください。



開館時間 平日 9:00～20:00
(春・夏・冬季休業期間等 17:00まで)

農学研究科・農学部所属の方

平日・土日祝 7:00～24:00

電話 022-757-4026



▶農学分館ラウンジ

※本館、4分館では、無線LAN (eduroam Wi-Fi) が利用できます。



本館から始めよう！大学図書館ライフ -Know! Join! Learn!-

みなさんが
最初に使うことになる、
川内キャンパスの本館を
紹介するよ！



Know

大学の図書館ってどんなところ？基本情報から押さえてたい人は、10分で本館の概要がわかるガイダンスやツアーに参加してみよう！

① 10分でわかる本館利用ガイダンス&ツアー

日程: 日程：4月10日(水)～12日(金) ※平日のみ ※予約不要
① 8:30-8:40 ② 12:10-12:20
場所: ①シアトルズベストコーヒー(図書館内)
②本館1階フレキシブルワークエリア
内容: 図書館本館の概要をスライドで説明します。高校とは違う大学図書館の特色と使い方を知ろう！希望者には、終了後に館内ツアーも行います。



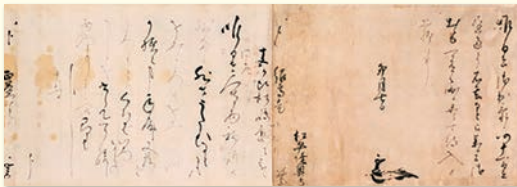
④ 図書館プロモーションビデオ上映

場所: 本館内デジタルサイネージ(電子掲示板)
内容: 仙台屈指のYouTuberにして留学生コンシェルジュのDavide Bittiさんが撮影した本館・分館の紹介動画です。YouTubeの公式チャンネルには本館の利用案内動画もあります。



② 新入生歓迎展示 「川内歴史さんぽ - 縄文・仙台城・そして東北大へ -」

日程: 3月26日(火)～5月6日(月)
場所: 本館エントランスロビー展示コーナー
内容: みなさんがこれから学ぶ川内キャンパス、そこには昔ながらがあったのでしょうか？縄文時代から仙台城時代、そして東北大キャンパス時代まで、考古学的な出土品や歴史史料、古写真などで、川内の歴史を紹介します。



▶伊達政宗書状

③ メインフロア図書展示「図書館も全力サポート!新生活応援図書」

日程: 4月1日(月)～5月6日(月)
場所: 本館1階メインフロア入口
内容: この春新生活を始めたみなさんを応援する図書を集めました。初めての仙台、初めての大学生活、初めてのひとり暮らし・・・図書を通してみなさんの「初めて」をサポートします！ぜひこれらの図書を活用してみてください。

Join

東北一の蔵書数を誇る巨大な図書館内を自分で歩いて魅力を体験したい人には、クイズラリーや参加型の企画がおすすめ！

⑤ 図書館クイズラリー「めざせ!ショカンマスター」

日程: 4月1日(月)～5月6日(月)
内容: 広い館内を歩いてチェックポイントのクイズを解きながら図書館を体験しよう！参加者には、**グッズ**をプレゼント!!



⑥ 参加型企画「Youはどこから東北大?」

場所: 本館2階グローバル学習室
内容: 東北大学には、日本全国・世界各国からいろいろな方が、学習・研究にやってきます。あなたはどこから仙台に来ましたか？地図の中の出身地にシールを貼って教えてください！



新入生の皆さん、入学おめでとうございます。そして、知の宝庫、大学図書館へようこそ。
 附属図書館本館では、これから始まるみなさんの大学での学習をサポートするため、「図書館でKnow! Join! Learn!」のテーマで、様々なオリエンテーションイベントを用意しています。どれも楽しく役に立つ内容ですので、ぜひ参加してください。
 また、学部オリエンテーションで配布する「図書館スターターパック」にも、これからの学習・研究に役立つ情報が満載です。ぜひ大学図書館ライフに役立ててください。

図書館スターターパック



Learn

もっと知りたいと思ったら・・・？

たくさんの本を使いたい人は、「書庫ガイダンス」へ。図書館の資料を使いこなしたい人は「情報探索のススメ」へ。レポートの書き方を学びたい人は「大学生のレポート作成入門」などを受講しよう！

⑦ 学部学生のための書庫ガイダンス

日程：4月11日(木)～17日(水)
 ※平日のみ・要予約

内容：通常、学部学生は本館地下書庫に入庫できませんが、書庫ガイダンスを受講すると入庫資格を得ることができます。学生閲覧室は20万冊、それに対して書庫は130万冊！この図書館の真のすごさは書庫に入ってこそ！



⑧ 情報探索のススメ 入門編

日程：4月15日(月)～26日(金) ※平日のみ
 ①12:10-12:40 ②15:10-15:40 ③16:30-17:00

場所：本館2階グローバル学習室

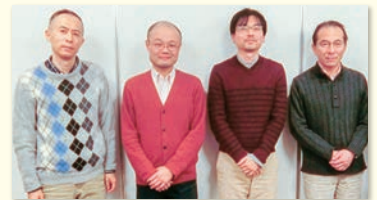
内容：図書館の膨大なリソースを使いこなして授業・レポートで活用するには、スキルが必要です。情報探索のススメでは、「学術情報の集め方」「図書の探し方」「雑誌論文の探し方」「新聞記事の探し方」の4つの内容を各30分で講習します。興味のあるものを選んで参加してもOK! 1年生のうちに受講して資料探索の基礎を身につけよう！

⑨ 全学教育科目カレントピックス「大学生のレポート作成入門 - 図書館を活用したスタディスキル -」

開講曜日：1/3/5/7セメスター・火曜5限(初回4/9)

教室：川内北キャンパス講義棟B102・附属図書館本館内

授業概要：高校時代には学ぶことが無かった、学術的な文献や情報を調べるためのスキルや、学術的なレポートを書くための基本的な知識・テクニックといった、大学生にとって必須の力を身に着けることができます。また、大学図書館の活用方法や研究者の研究活動を知ることでこれからの学生生活に有用な知見を得ることができます。詳しくはP.6へ。



▶担当する先生方

Know! Join! Learn! 開催スケジュール

スケジュールをチェックしてね!
 図書館のPCから履修登録もできるよ!

	4/	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	
Know																															
Join																															
Learn																															

全学教育科目 履修登録期間 (4/8-19)

各イベントの詳細情報は、図書館ウェブサイトや館内ポスター、チラシで確認できます。

→図書館ウェブサイト



お問い合わせ：附属図書館情報サービス課
 E-mail: desk@grp.tohoku.ac.jp

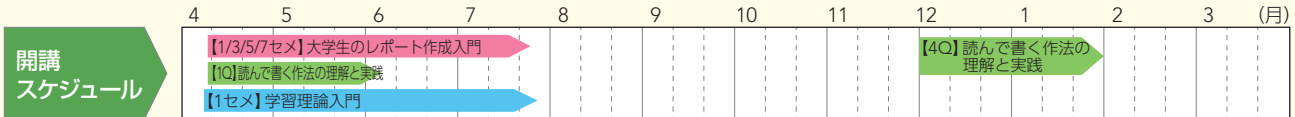
WELCOME

大学での学びをサポート!図書館を使った全学教育科目ガイド

新入生のみなさん、入学おめでとうございます。今はこれから始まる大学生活への夢と期待で胸を膨らませていることでしょう。一方、大学での学習に不安を感じている方も多いのではないのでしょうか。

大学生になると、自分の考察や意見をまとめたレポートを書くことが多くなります。レポートは根拠のない私見を述べたり、思うがままにつづる感想文ではありません。様々な文献を読み、論拠を示しながら文章を組み立てる必要があるのです。

図書館を使って必要な文献や情報を探す技術、それらを活用しまとめる能力を身につけることができる授業をご紹介します。ぜひ受講してください。



年間通してレポートと図書館のことを学ぶチャンスがあります。受講できなくてもレファレンスデスクで相談できるよ。

■カレントピックス:「大学生のレポート作成入門ー図書館を活用したスタディスキルー」 初回4/9

曜日・講時 第1/3/5/7セメスター、火曜5限 担当教員 附属図書館副館長ほか 対象学部 全学部

この授業では、大学生に求められる「学術的」なレポートの作成法や、それに欠かせない情報収集の方法の基礎と図書館活用法、そしてプレゼンテーションの技法を学ぶことができます。さらに、レポート提出後に、担当する4名の先生方が添削、それをもとにブラッシュアップして、もう一度コメントをもらうことができるという、他の授業にはない特徴があります。この授業を受講すれば、一生役立つスキルを身につけることができますよ。

*第15週以降の試験やレポート提出はありません。最終日には優秀レポートの紹介、先生方からの講評など様々なお楽しみが!

◇この講義のおすすめポイント!

各先生が、あなたのレポートに2回コメントしてくれます!

ベストセラー
レポート本の
著者
酒井聡樹
生命科学研究科
准教授



研究目的の
意義は?
本論に
説得力は?

先行研究
押さえた?
論旨に
一貫性は?



人文社会科学
のオール
ラウンダー
山田仁史
文学研究科
准教授

NATURE等
国際雑誌に
論文多数
渡辺正夫
生命科学研究科
教授



読んで
わくわく
する、興味
を引く?

引用は
適切?
指定書式で
書いた?



大学教育研究
の専門家
串本剛
高等教養教育・
学生支援機構
准教授

あなたの
レポート!!



毎年受講生から
高評価!

昨年度の受講生からの声

- ・レポートを書く上で、どう書けば人に読んでもらえるレポートになるのかを学べた。
- ・4人の教員がそれぞれの観点から評価してくれ、その評価を踏まえて発表やレポートの仕上げをできたのが特に良かった。
- ・図書館の使い方、データベースの使い方などを授業内で教えてもらい、文献を探す際にとっても役立った。
- ・序論の書き方など、今まで重要視してこなかったところの大切さを知ることができてよかった。

■基幹科目:人間と文化「学習理論入門」 初回4/8

曜日・講時 第1セメスター、月曜1限/木曜1限

担当教員 佐藤智子 高度教養教育・学生支援機構准教授

対象学部 月曜…文系 理農 木曜…医歯薬工

この授業では、皆さんの「学習」の捉え方を振り返りながら、状況によって多様に構成される文脈やコミュニケーションの観点から、「学習」とは何についての理解を深めることを目標とします。具体的には、①論文・学術書を読んで考える、②グループで議論する、③自分の考えを論述する(小レポート作成)という3つの段階を定期的なサイクルで行います。これらを通して、大学で学ぶ意味と方法の基礎を身につけます。

◇この講義のおすすめポイント!

大学生に期待される「学習の仕方」を理論的に学び、それを楽しく実践することができます!

■基幹科目:言語表現の世界「展開ゼミ:読んで書く作法の理解と実践」 初回4/9

曜日・講時 第1クォーター(週2)、火曜/木曜1限 第4クォーター(週2)、月曜4限/水曜1限

担当教員 串本剛 高度教養教育・学生支援機構准教授

対象学部 1Q…医歯薬工 4Q…文系 理農

大学の授業で課されるレポートを大別すると、「～とは何か?」「なぜ～なのか?」「～をどうすべきか?」の3つに絞られます。この類型を知っていることが質の高いレポートを書くことにつながります。この授業では、同じテーマでこの3タイプのレポートを書き、短期集中でレポートの類型を学びます。図書館で行う回では、レポートを書くのに欠かせない、資料の探し方や配架場所を、東北一の所蔵数を誇る当館の中を回りながら覚えることができます。また、授業内で「書庫ガイダンス」も受講できるので効率的です。

◇この講義のおすすめポイント!

どの学部でも役立つ!3タイプのレポートの書き方を学べます!

こんなゼミもあります!
「レポート指南書
入門ゼミ」
(学習支援センター)

学習支援センターでは、入学時に配布される『東北大学レポート指南書』に基づいたゼミを開催しています。ワーク形式で行うことによって、分かりやすくレポートの書き方の基礎が身につきます。『レポート指南書』を読んでみただけよく分からない…、もっと理解を深めたい学生の皆さん、ぜひ積極的に参加してみてください!!(予約不要) 詳細はこちら(学習支援センターウェブサイト)→



SERIES

「ゆかりの人々」 東北大学学術資源研究公開センター植物園 助教 米倉 浩司

シリーズ「ゆかりの人々」は、「東北大ゆかりコレクション」にちなみ、本学の教職員、卒業生など、東北大学にゆかりのある方々の著書について、ご本人に様々なエピソードを含めて、ご紹介いただくコーナーです。シリーズ20回目は、本学植物園米倉浩司助教です。



植物を相手にする人ならば、プロアマを問わず図鑑を活用するが、その図鑑をつくるのは一大事業である。私はここ数年、こうした図鑑の編纂（厳密には改訂だが、内実ほぼ新規編纂に等しい）に関わったので、紹介を兼ねて編纂にかかわる話題を提供したい。



改訂新版『日本の野生植物』

全5巻 大橋広好、門田裕一、邑田仁、米倉浩司、木原浩編（平凡社、2015～2017年）本館2Fレファレンスコーナー RA5/084

昭和末期の1980年代に平凡社から出版された全5巻の図鑑『日本の野生植物』の全面改訂版である。前の版にも著者として参画していた本学名誉教授の大橋広好氏を主編として、私も編者の1人に加わった。編者の仕事は、グループ（多くは科）ごとに担当者を割り振り、自分で

も担当の科を執筆する傍ら、他の執筆者の原稿もチェックし、集められた写真の中から採用すべきものを決めるなど多岐にわたった。図鑑の中の属や種に関する記述は、内容に問題がなければ旧版の記述を尊重したが、全部書き換えなければならないことも多かった。専門家として執筆を担当してもらった研究者の中には、研究対象の属には詳しくても他の属に疎く、専門外の私の目で見ても改訂を要する旧版の記述が放置されていることがあり、学問分野の細分化の弊害を眼前にする思いであった。こうしてやっと出た図鑑も、刊行された瞬間から内容が古びていく宿命にあり、学名や記述についてもいくつかは変更を要するものが出ている。



「ものがたり東北大学の至宝」

（東北大学出版会 2009年）本館書庫 FD4/0356

上のような図鑑の記述の基礎となっているのが植物の観察研究で、その対象となった植物個体は採集データ付の乾燥標本として永久に保管されるのが私の研究分野である植物分類学の基本原則である。この本は東北大学の博物館、植物園、図書館などが所蔵する貴重な文物の紹介だが、その中で私は植物園に保管される植物標本を担当した。興味ある方は一読をお勧めする。

図書館おもしろごだー



2019年新生歓迎号から新シリーズ「図書館おもしろごだー」を掲載します。「おもしろごだー」とは、仙台弁で「面白いね」という意味。図書館職員が執筆する新コーナーで、知って得する情報、図書館バックヤードの紹介、図書業務の苦労話など面白くお伝えするコーナーです。ぜひお楽しみください。

「図書館を歩けば『知』に当たる一冒険の始まりー」 ゆかりコレクションから

附属図書館情報管理課 浅野 優子

「東北大学附属図書館には秘密の地下通路が存在する」といった、まことしやかな噂を耳にしたことがあります。秘密の地下通路——それは、ジワリと好奇心をそそるミステリーフレーズ。暗がりの中、いくつもの通路を選択しながら冒険の旅が始まるといったところでしょうか。しかしながら、実際は、諸々の事情により埋め立てられた既に閉ざされた架空通路であり……、ということで、私が目指すところの冒険はあっけなく幕を閉じてしまうのですが……。

そもそも日常の謎を入口としたミステリーほど心惹かれるものはないでしょう。平凡な毎日に突然のアクシデント、主人公はこの窮地をいかに切り抜けていくのだろうかと思いが膨らむばかりです。

多様な蔵書が整備された本館においても、こうしたミステリー小説が、本学卒業生または教職員経験者などゆかりのある方々を紹介するコーナー「東北大ゆかりコレクション」に設置されています。

そこでオススメしたいのが、伊坂幸太郎（法学部卒）著『ゴールデンスランバー』。首相殺しの罪を着せられた男の逃走劇を描いたこの作品では、仙台在住の著者ならではの独自の視点と世界観が築き上げられ、その醍醐味を十二分に味わうことができます。彼の作品が地元民に愛されてやまないのは「私たちが知る仙台という街」を一変させてしまうテクニクにあるのではないのでしょうか。仙台駅、東二番丁通り、広瀬川、勾当台公園という日常的で身近な場所が「明」から「暗」へ転じた時、もしかしたら私の隣人が……、友人が……、恋人が……、といった自身に置き換えた登場人物の起こり得るかもしれないリアルな描写とストーリー展開に、より一層の興味を掻き立てられるのです。



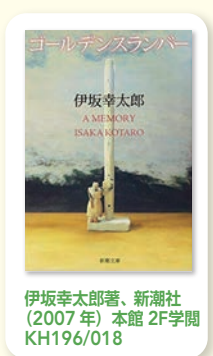
▶ 映画「ゴールデンスランバー」主人公が逃走中の舞台となる下水洞窟が、仙台の新名所に。



▶ ストーリー中で重要な役割を果たしている「マンホール」。仙台デザインマンホールプロジェクトの第6弾として、映画「ゴールデンスランバー」デザインのマンホールが、ロケ地の「杜の都れんが下水洞窟」に設置された。

映画作品では、逃走中の舞台となるレンガ造りの下水道管が芸術的なまでの美しさを放ちます。広瀬川へ雨水を放流するこの下水道管は、明治33年に完成した歴史的建造物でありながら、110年経った現在も現役で活躍する土木遺産でもあります。犯人に仕立て上げられた男と芸術的遺産、一見対極の存在にも思えますが、本当は無実の——どちらかといえば善良な——男が、ドロドロとした汚くて臭い「暗」の管内ではなく、美しく趣のある「明」に逃げ進んでいったことが結末に向けてのささやかな伏線ではなかったか、と感じたのは私だけでしょうか。

「習慣と信頼」を武器に「とにかく逃げて、生きる。」——青柳（主人公）に向けられた言葉が強く印象に残りました。主人公が駆け抜けた「仙台の街」を『知る』ことは、あなたが「まだ知らない仙台の街」で未来を切り拓いていくための——冒険の始まり——かもしれません。



伊坂幸太郎著、新潮社（2007年）本館2F学閲 KH196/018

Information

星陵次郎が図書館キャラクターグランプリ2018で審査委員会特別賞を受賞しました(医学分館)

医学分館公式キャラクターの星陵次郎が、2018年11月の図書館総合展で開催された図書館キャラクターグランプリ2018に参加しました。Twitterの投稿や紹介動画の作成に加え、当日は本人(人体模型)が横浜の会場でのプレゼンテーションに参加するなど、様々なアピールを行った結果、審査委員会特別賞をいただくことができました。すべてが手探りの初参加でしたが、これもみなさんの応援のおかげです。今後も次郎の活躍にご注目ください。

公式サイト「次郎の研究個室」

<http://www.library.med.tohoku.ac.jp/character/jiro.html>



▶「応援ありがとうございました!」



▶現地で他のキャラクターと交流する次郎

附属図書館Instagram始めました



図書館からのお知らせのほか、館内外の風景、各種イベントの動画、図書館の昔と今を見比べるユニークな写真など、皆さんにお届けしています。ぜひ「いいね♡」とフォローをお願いします!



▶Instagramのスマートフォン画像

附属図書館Instagram

アカウント:
東北大学附属図書館

ユーザーネーム:
tohoku_univ_lib

ウェブサイト:
https://www.instagram.com/tohoku_univ_lib/

※右記のQRコードからアクセスできます。



2020年度学生用購読雑誌のアンケート調査を実施します(本館)

4月中旬から5月下旬にかけて、来年(2020)度購入する学生用雑誌のアンケート調査を実施します。現在購入している雑誌のタイトルを館内に貼り出しますので、続けてほしい雑誌がありましたら、備え付けのシールを貼って投票してください。皆さんの投票をお待ちしております。また、新たに購入してほしい雑誌も受け付けます。詳細は、館内掲示・twitterをご覧ください。



2019年度新規購入雑誌

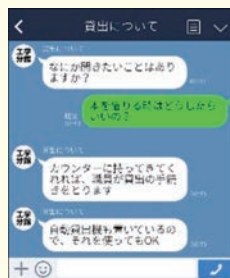
- ・AERA (アエラ)
- ・Posse
- ・Forbes. US版

2019年度購読中止

- ・月刊教育ジャーナル
- ・授業力&学級経営力
- ・会計人コース

「工学分館の使い方(Q&A)」展示中(4月末まで:工学分館)

ただ今エントランスホールにて、カウンターによく寄せられる質問と、その回答集を掲示しています。無線LANの利用方法は? グループ学習室はネット予約できる? など、新入生の方はもちろん、すでに当館を利用している方でも、一度ご覧いただければ賢く活用できること間違いなしです。チャットのような一問一答形式なので、気になる項目だけ見ることもできます。まとめて掲示しているのは新学期の今だけです。どうぞご覧ください。



▶Q&A展示イメージ

工学部創立百周年記念展示を実施します(工学分館)

工学部が5月に創立百周年を迎えるにあたり、工学分館で記念展示を行います。書名に"100"と付く図書100冊をはじめ、100年前に刊行された図書・雑誌、そして約100年後の未来を予測した図書など、100にまつわる資料を多数ご紹介いたします。

工学に限らず様々な分野をピックアップしますので、皆様のご来館をお待ちしています。

期間 2019年5月15日(水) ~ 6月14日(金)



Tohoku Univ. Library
@hagi_no_suke

東北大学附属図書館のツイッター公式アカウントです。東北大学生の学習とキャンパスライフのためにつぶやきます。
http://twilog.org/hagi_no_suke
Sendai, Miyagi, JAPAN

編集・発行

東北大学附属図書館報「木這子」第44巻第1号
[発行日] 平成31年4月1日 [発行] 東北大学附属図書館
[発行人] 加藤 晃一 (広報委員会委員長)

東北大学附属図書館
〒980-8576 仙台市青葉区川内27-1
TEL:022-795-5911 FAX:022-795-5909